

佐中だより



『人間を大事に ～自他ともに大切にすることができる～』 2021. 9. 22 (水) No. 23 文責：宮川

運動会総練習実施しました



9月21日(火)運動会の総練習をグラウンドで行うことができました。先週は雨が続き、外での練習がほとんどできず、体育館の練習が中心でした。そのような状況のなか、応援団を中心

に声をかけながら、徐々に運動会に向けての雰囲気を作り上げてきました。そして、いよいよ今週末には運動会となりました。1日中外での練習というのは、生徒全員にとって今年初めてであり、熱中症等も心配でしたが、定期的に水分補給を行い、無事総練習をやりきることができました。係会や、職員会で総練習の振り返りを行い、本番までに改善点を修正していく予定です。ご家庭でも食事や睡眠をしっかり取るなど、健康管理にご協力をお願いします。

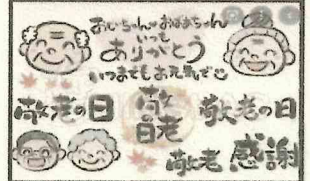
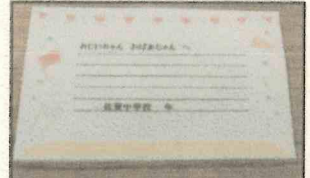
長縄跳びでクラスの団結力を上げよう

各学校で実施される運動会、その中で行われるようになってきた競技「長縄跳び」。佐賀中学校でも今年度プログラムの中に入り、各クラスが練習に励んでいます。この競技の練習中に、多くのクラスが悩むこと、「数が跳べない」、「練習していると雰囲気が悪くなる」、「きつい声かけになってしまう」こんな状況になることです。こんなとき、どうすればこんな雰囲気が改善されるでしょうか？それぞれが相手の気持ちになって、声かけをしようと一致団結することが大事です。どうすればそれができるか自分たちで考えてみましょう。



大先輩「いつまでもお元気で」

9月20日(月)は敬老の日でした。皆さんはおじいちゃん、おばあちゃんに何か声をかけたり、手紙を送ったりしたでしょうか。運動会でも、大先輩「いつまでもお元気で」という競技があり、来ていただいた大先輩に品物や手紙を手渡します。そのため、9月22日(水)朝学活前、教室で各自が手渡し手紙を一生懸命書きました。日頃、地域のおじいちゃん、おばあちゃんたちにあいさつができていないかもしれません。この機会に少しずつあいさつを増やして、地域の一員としての役割を果たしていきましょう。



運動会を万全の体制で臨もう



先週、1～2時間だけグラウンドで開閉会式の練習を行うことができました。その時、職員室前の階段を見てみると、5～6人の見学をする生徒がいました。原因を聞いてみると、練習による腰、太ももに疲れがたまり、痛みが出たということでした。運動会までに23日(木)が秋分の日で、休みとなっています。十分休息も取って、みんなが記憶に残るすばらしい運動会にしていきましょう。そのためには心と体を万全な体制にしておきましょう。

全男、全女ダンス種目について



今年度は、全男ダンス「HAKA」、全女ダンス「ソーラン節」となっています。皆さんは、それぞれのダンスの意味を考えて練習していますか？「HAKA」は、ラグビーの試合でニュージーランド代表が、試合前に披露しています。士気を高める儀式として用いられ、結束してエネルギーを外に出して、集中するためのもので、運動会の最初にぴたりです。全女ダンス「ソーラン節」は北海道に伝わる民謡で、「ニシン漁」の際に歌われた作業歌です。みんなで同じ歌を共有し、一体感を高めるための歌です。ぜひ全校の一体感を高めてください。



10月4日(月)よりラーサポ開始

運動会が終わると、3年生は大事な高校入試まで、追いつみの期間となります。そのため、学校でもラーサポと呼ばれる、放課後学習教室を開始します。この学習教室には、現在学習支援員として勤務してもらっている宮地優宝さんと、このラーサポのために来ていただく明神太郎さんに講師してもらいます。実施日時は、月～金曜日16:40～17:40となっております。当面は部活動が終わった生徒中心となりますが、全ての生徒が部活動を引退すると3年生全員対象となります。3年生は今後、このように入試に向けての活動が多くなります。特に進路に関する提出物は、期限が決まっており、遅れることができません。普段から期日を守るくせをつけておきましょう。

